

◎第41回読売犬山ハーフマラソン

2月24日(日)犬山市・内田防災公園発着  
ハーフ&10km マラソン

うらかな好天の日、国宝犬山城を望む木曾川沿のコースに9,107名のランナーが、思い思いの走りで沿道の声援に励まされて犬山路を走り抜けました。

我々NPO・NSKの柔道整復師のメンバーは、ゴールされたランナーの状態を聞きながら、ボディケア・ボランティアに務め、市民ランナーと触れ合う良い一日となりました。



◎2019さくら道国際ネイチャーラン

4月19日(金)~4月22日(月)

名古屋城から金沢・兼六園250km を36時間の制限で134人のランナーが、昼夜力走しました。

NSKの会員は、エイドでケアしてランナーを送り出しました。



◎「第Q回高橋尚子杯・ぎふ清流ハーフマラソン」

4月28日(日)

岐阜市・岐阜メモリアルセンターを発着点に開催されました。設楽悠太選手、川内優輝選手、カヨキ選手も招待され参加。爽やかな新緑の中を 約12,000名のランナーが、古い町並み・岐阜城金華山・長良川沿いのコースを水分・菓など補給しながらゴールを目指しました。

高橋尚子さん名伯楽・小出監督の追悼ランにメッセージを込めました。

我々NSKスポーツボランティアのメンバーは、ゴールされたランナーの状態を聞きながらケアにあたりました。



◎春のメディコスまつり

5月12日(日)

岐阜市「春のメディコスまつり」での『フレイル・健康寿命』について、NPO・NSK事業推進&スポーツ科学協会のワークショップを行いました。

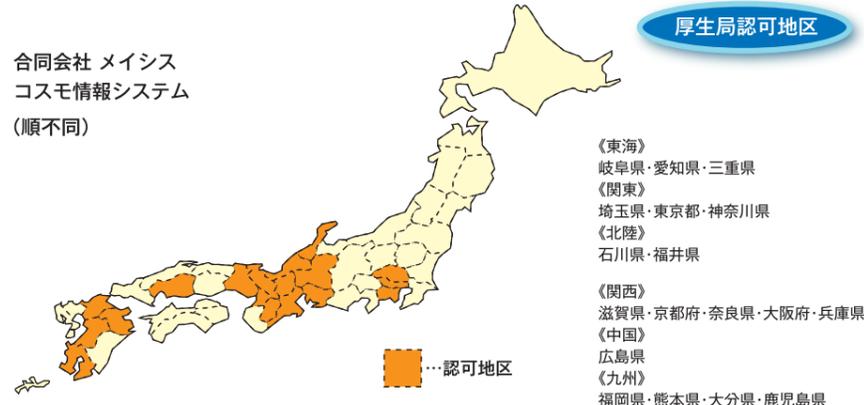
腰痛、肩痛、膝痛など、身体に関する悩み事についてケア・ストレッチなど指導しました。接骨院を知らなかった方々にも周知させて頂きました。



【賛助会員】

- 有限会社 コンパス
- 東和ハイロジック 株式会社
- 日本エキスパートシステム 株式会社
- 新日本薬品 株式会社
- 日本システムクリエイティブ(株)名古屋営業所
- 株式会社 三和商事薬品
- メディカル サポートシステムMSS
- 株式会社 東海日動パートナーズ 東海北陸
- 株式会社 印刷工房
- 東和ハイテック 株式会社
- 株式会社 エス・エス・ビー
- 愛知電子工業 株式会社

- 合同会社 メイシス
  - コスモ情報システム
- (順不同)



編集後記 広報担当 山本亮平

子供達の社会科の教科書に「昭和時代」と書いてありました。(なるほど...)平成も「時代」としてこの先、学ぶ事となるのでしょう。平成時代は、先輩達の努力により安全な既定路線に乗せて頂いていた様に思います。感謝と共に新元号「令和」を、組合員の皆様と一緒に築き、後世に繋げていけたらと思います。最後までお読み頂きありがとうございました。

# NSK KAIHOU No.20

東海北陸厚生局認可 協同組合NSK保険協会

2019  
夏号



〒500-8241 岐阜市領下6丁目85-2 TEL.058-248-0083 / 050-3386-3672 FAX.058-247-5565  
E-mail:honbu@nsk-hk.co.jp URL:http://www.nsk-hk.co.jp

印刷・製本 / 株式会社印刷工房

## 第9回 定時総会・役員選挙



式次第 令和元年5月19日(日) 午後1時00分~午後4時30分  
於:じゅうろくプラザ 大会議室

- 特別講演  
「ここまで変わったHIV/AIDS医療」  
講師 社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院 病院長代理  
岐阜大学医学部客員臨床系医学教授 鶴見 寿(つるみ ひさし)氏
- 開会の辞
- 理事長挨拶
- 議案 議長選任  
第1号議案  
平成30年度事業報告、財産目録、貸借対照表、損益計算書  
および剰余金処分案承認について  
監査報告  
第2号議案  
令和元年度事業計画書(案)収支予算書(案)について  
第3号議案  
新理事及び新監事選任について
- 質疑応答
- 組合員紹介者に対する功績表彰
- 閉会の辞



議長  
藤本接骨院  
藤本哲史院長



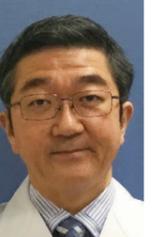
役員選挙立会人  
山田接骨院  
山田慎悟院長



司会  
三成堂接骨院  
加地孝行院長

特別講演

「ここまで  
変わった  
HIV/  
AIDS医療」



講師  
社会医療法人蘇西厚生会  
松波総合病院 病院長代理  
岐阜大学医学部客員臨床系医学教授  
鶴見 寿(つるみ ひさし) 先生



理事長  
吉田 友和

新代表理事 挨拶

この度任期満了による代表理事(理事長)選出にて理事会のご推挙を受け代表理事に就任いたしました。私は昭和56年11月に岐阜県羽島市で吉田接骨院を開業し今に至っています。組合事業の中で基となる医療事務代行事業の内部査定においては事務局・協会役員にて適切な請求業務を補佐できていると思います。今後は組合員の知識・資質の向上を図る「学術研修会」「自賠責研修会」「施術録指導会」等を実施、皆様の発展・存続を徹底的にサポートすることに力を入れる事により会員のみなさまに少しでもNSK



協NSK保険協会 顧問  
社会医療法人 蘇西厚生会  
松波総合病院  
理事長  
医学博士  
松波 英寿 先生

NSK保険協会定時総会 挨拶

“少子高齢化”が叫ばれて久しい。“少子化”が意味することは、成人男女2人から1.43人の子供しか生まれないため(2以下なら人口が減る)、次第に人口が減少していくことである。一方、“高齢化”の意味することは高齢者の人口が増えることではない。65歳以上の高齢者の人口は今後数十年にわたりほぼ一定であるが、全人口に対して高齢者の占める割合が増加することを“高齢化”と称している。我が国は世界に冠たる超高齢化国である。  
“少子化”は好ましいことではない。政策転換の遅れから、我が国においては人口を増加局面へ転換させる事は不可能であり、この事実を受け入れざるを得ない。一方“高齢化”は一般的には高齢者を支える若年者の負担が増し、好ましくない社会、ととらえられているが、これは誤りである。65歳で定年を迎えた身近の人を見て下さい。その方はあなたが40-50年前にイメージしていた高齢者ですか?違わず。現在の高齢者は40-50年前なら壮年です。だから

保険協会は魅力があると感じていただき会員同士の横の繋がりも大切に育てていくことに取り組んで参ります。またNPO・NSK事業推進&スポーツ科学協会の活動をバックアップして柔道整復師として社会的意義のある活動をする事により柔整業界の新たな構築が出来ると思います。  
今年度から3名の新理事・新監事が入り協会役員8名で知恵を出し合いながら協会を発展させていきますので組合員のみなさまのご支援・ご協力よろしくお願い致します。

十分働けるのです。いずれ高齢者の定義は75歳以上に引き上げられるでしょう。したがって、いわゆる高齢者にどんどん働いてもらえばいいのです。  
体を動かすに当たり高齢者が時には外傷を受傷することもあるでしょう。打撲・捻挫など軽度な場合は柔整師の方々が保険診療を行い活躍できます。また、このご時世ストレスを抱え心身機能のケア目的で体の手技(マッサージ)を施す場合などは実費をもって施術していくわけですが、人体の解剖学を学んだ先生方は、より患者さんの予防医学にも通じる施術ができると思います。ここに柔整の方々が今後ますます活躍できる場があるわけです。個々の高齢者に見合った施術をすることにより地域に必要な接骨院としての地位を確立していくことへと繋がっていくのです。  
です。益々頑張る、いわゆる高齢者の方々に施術を提供して下さい。その方々が明日の日本をまだまだ担うことになるでしょう。

# 新役員挨拶



専務理事  
医療事務代行事業担当  
早川 真

専務理事(医療事務代行事業担当)に就任させていただきました早川真です。組合員の生活に直接関係する療養費の取り扱いに関する事業担当です。皆様の生活を守ることを第一に考えて務めさせていただきます。組合員の生活が潤って、組合員の増員につながるように、自ら示して努力していきます。私は、柔道整復師という職業に誇りと志を持っています。接骨院が高い評価を得られるように、柔道整復師の資質の向上を図ってまいります。どんなことでもご不明なことが有りましたら、ご質問を頂けたらと思います。



理事  
福利厚生事業担当  
前田 光規

この度、前職の監事という立場から2年ぶりに理事に就任することになりました。以前よりも会員様との距離が近くなりましたので、皆様の声を拝聴し、より良いアドバイス、サポートが出来る様にしていきたく思います。又、役職として福利厚生事業の担当になりましたので、今までより、もっと充実した交流会の企画を考えていきたく思います。今後も皆様のご指導ご参加を宜しくお願い致します。そして、居心地の良い協会を作っていきましょう。



理事  
教育情報事業担当  
伊藤 和己

この度は理事の大役を仰せつかりました、伊藤和己で御座います。大任を仰せつかりますこと至極の喜びを感じますとともに、その役職の大きさに身の引き締まる思いで一杯であります。先輩方が築き上げてきた伝統を大切にしつつ、協会を前進させる活躍をしたく思っております。この度、教育情報担当理事になります。経験だけは長いものですから、継続事業の更なる発展と、全組合員と連動した事業への取り組みを行ってまいります。私一人ができることなど限られているかもしれませんが、“柔道整復師の本分とは”をテーマにして、憎越ながら私がこれから皆さんを巻き込んで起こす大渦の中心になることができたらうれしく思っております。大渦を起こすには皆さんの力・知恵が必要なのです、どうかよろしく御願い申し上げます。



理事  
広報事業担当  
山本 亮平

SNSの普及や、多様性が重視される中で間違った捉え方の情報が錯綜し、柔道整復師の業務に歪みが生じていると、個人的に思います。皆様の不安要素を少しでも払拭できる様、広報担当として傾倒しない正確な情報を、スピード感を持ちお伝えしていきます。具体的には、広報誌を関係各位、各保険者に配布し、NSKの活動を広く周知して頂けるよう、情報発信してまいります。又、ホームページが組合員の皆様を、繋ぐツールとして活用して頂けるよう、随時質問や相談を受け付け、問題点を共有し解決して行けるように努めてまいります。



理事  
共同購買事業担当  
柳原 孝哉

この度、理事に選任していただきました柳原孝哉です。協会内では共同購買事業を担当させていただきます。理事として当協会の業務が円滑に進み、より良く発展できるよう努めてまいります。まだまだ勉強不足ではありますが、今後の役員業務を行っていく中で知識を深め、組合員の皆様への情報発信や会員増加となるよう努力していきます。また、共同購買事業では定時総会や研修会などで賛助会員様より新作商品の説明や電療器等のデモンストレーションを行い組合員と賛助会員との交流を深めていき、組合員の先生方の施術に役立つ情報を届けていきたく思います。組合員、賛助会員の皆様にとって協同組合NSK保険協会が魅力ある会となりますよう、私自身若い力の筆頭として精一杯頑張っていきますのでよろしく御願いします。



監事  
木村 友重

この度監事に就任いたしました木村友重です。過去査定業務を担当した経験を生かし保険協会が円滑に運営して行けるよう私自身も勉強して務めていきたく思います。柔道整復師業界は、時流に沿った学校養成指定規則内のカリキュラム変更や、7年ぶりの国家試験出題基準等の改定等、厳しく難しくなっています。保険協会も変革の時がきているのではないのでしょうか!協会理事と意見やアイデアを出し合って組合員様に安心して毎日の業務に専念して頂けるよう努力していきたく思います。

## 勉強会のご案内

- 【日時】2019年8月18日(日) 9:30~11:30
- 【会場】みんなの森ぎふメディアコスモス 集スタジオ
- 【テーマ】スポーツと栄養 (ジュニアアスリートの栄養)
- 【講師】管理栄養士 塩見 知子先生

### 【内容】

- 成長期の栄養・・・子供の成長と競技力向上のための体の大きさ (なぜバランスよく食べるのか。なぜ沢山食べるのか。など)
- たんぱく質(筋肉や腱にまつわる話)・カルシウム(骨にまつわる話)
- 怪我・故障の時に摂るべき栄養
- 勝ちを制する水分の話(スポーツドリンク・水・お茶 いつどれにする)
- 女子のホルモン問題
- 勝ち飯と呼ばれるアスリートの時間栄養学 (基本・試合前夜の食事・当日の朝・お弁当・おやつである補食に何を食べるか・帰ったら食べたい食事・サプリメントを取るべきか)
- 食べることは楽しい♪ 選手に寄り添ったサポートを (選手の困りごとを栄養で解決)etc.

内容は時間により変更いたします



## 第9回 定時総会によせて

衆議院議員 武藤 容治 様

盛夏の候、組合員皆様方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。去る5月1日平成から令和と新元号を迎えられ、新しい時代の幕開けと共に新たな希望と抱負を持たれたことと存じます。貴協会におかれましては、柔道整復師業の発展及び普及にご尽力されている事に対しまして心より敬意を表しますと共に、地域医療の担い手として地域住民の健康福祉向上にご活躍されている事に深く感謝申し上げます。平成の時代を振り返ると、昭和後半に発生したバブル経済の崩壊と共に日本経済は失われた20年という言葉に象徴されるように、長期に亘り低成長の時代が続きました。そして、阪神淡路大震災・東日本大震災等々、自然災害が多発した時代でもありました。このように平成の時代は決して平穏で幸福だけの時代ではありませんでしたが、勤勉・正直・真面目等、日本人の徳性が幾多の国難を乗り越え、平和を希求し希望溢れる令和の時代を迎えることとなりました。然しながら、令和の時代にあっても依然として少子高齢化・人口減少の流れは止まることなく、介護・医療・年金等の社会保障制度を如何に持続可能なものにしていくかは、日本政府に課せられた大変重く厳しい政策課題であります。日本国民一人ひとりが日本の現状を直視して譲れるところは譲る共助の精神が必要な時ではないかと思えます。今年4月に施行された、生産年齢人口の減少による外国人労働者の受け入れ拡大、長時間労働の是正、正規非正規労働者の処遇改善等々、労働環境の変化が高齢化と併せて地域住民の健康に及ぼす影響が懸念されることと存じます。令和の新時代と共にスタートする吉田友和理事長はじめ新執行部の下、地域住民の健康に対する先生方の期待に応えるべく、更なるご尽力を賜りますようお願い申し上げます。又、前理事長の早川真様には長きに亘りご指導頂いたことに対し心より感謝申し上げます。結びに、協同組合NSK保険協会の益々の発展と、先生方のご活躍ご健勝を祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。



会長  
高間 敏宏

柔整師の質の向上や生涯学習の必要性は常々感じてはいるものの、施術管理者講習を修了している者でなければ新規開設において施術管理者の条件を満たしていなかったことは、行政が施術所の充溢に規制をかけたと感じている柔整師も少なくないでしょう。現に、近隣に施術所が立ち並び同業者間での過剰問題から廃業や転職を強いられる者や、経験が伴わず骨折の患者に向き合った時、不安を感じながら応急処置を施す柔整師が増えたことは否定できません。そのためにも実務経験先である施術所だけでなく、役員をはじめ経験値の高い柔整師が多く所属する協会内において技術面の充実を図る勉強会を設け、熟達した柔整師を育てていきたく思っております。今、求められている総合診療の一端として、医師とは違う非観血的療法という手技によって柔整師ができる手当てに光を当ててもらえれば、社会全体で抱える医療費の削減や医師不足の解消にもつながり、今般の改正が柔整師にとっても意義のあるものだったと認識を新たにすることが来ることを願っております。